

ARECプラザ 第118回リレー講演会

品質管理・生産管理分野

日時：2010年11月18日(木) 15:00~18:00

終了後、交流会 [参加費：無料]

場所：AREC (上田市産学官連携支援施設) 4階

(上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 Tel: 0268-21-4377)

講演 1

15:00~16:00

演題 『ものづくり改革品質改革による品質不良ゼロへの挑戦』

講師 アート金属工業株式会社 常務取締役 津田 孝司 氏

概要 アート金属工業で取り組んだ3年間で品質不良を1/10にする」のTOP方針のもと取り組んだものづくり改革品質改革活動を紹介します。ものづくり改革・ME50活動による革新ラインの構築
品質改革 : タントツ工程造りによる不良ゼロ活動/工程保証度向上による自工程完結活動
品質人間づくり : 若手中心の自社開発技術によるラインづくり/品質技能道場での不良の未然防止が出来る人づくり

講演 2

16:00~17:00

演題 『コンデンサメーカーが創る信頼性』

講師 ルビコン株式会社 品質保証部長 牧野 芳樹 氏

概要 経済危機により、薄型TVのコスト競争が激化し、ローカル部品が台頭した。一転して、アルミ電解コンデンサの日本品への需用が回帰した。この需用回帰は、日本品の高い信頼性によりリコールリスクを回避する流れである。又、TV薄型化の追求によりスリム型の製造技術が優位に立った。日本製アルミ電解コンデンサの信頼性が高い理由は、信頼性試験のコストを惜しまず、信頼性の作りこみを目指してきた結果であり、海外品の信頼性との違いを検証する。

休憩

講演 3

17:00~18:00

演題 『位置・時刻の世界；車載GPSの20年とその品質保証の変遷について』

講師 長野日本無線株式会社 前取締役基盤技術本部長 品質保証担当 横井 行雄 氏

概要 位置・時刻の世界；車載GPSの20年とその品質保証の変遷について」としてみました。概要は、品質保証の技術分野に近づくために、「GPSで得られる位置データ、時刻データは、いまや私たちの生活に深く入り込み、携帯電話にまで搭載されるようになってきました。20年前に日本無線と三菱電機が世界で最初にこのGPS機能をマツダのユーノスコスモの車載カーナビに組み込みました。この20年間の技術的な進化と、それに対応した品質保証の変遷について振り返ります。設計品質と製造品質の関係、組み込みソフトウェアの品質保証重視の流れ、LCAの視点での品質等について触れます。

お申込先

ARECプラザ宛 メール (mousikomi@arecplaza.jp) またはファックス (0268-21-4382) でお申し込みください。

ARECプラザ 第118回リレー講演会 参加申込書		[2010年11月18日(木)]	
企業・機関名			
参加者名			
所属・役職	電話番号		
メールアドレス	ファックス番号		

ご記入いただいた個人情報(御社名、所属・役職、氏名)は受付名簿としてのみ使用し、他の用途には一切利用いたしません。